

## ～知的障がい特別支援学級（たんぽぽ学級）について～

前号では、自閉症・情緒障がい特別支援学級（ひまわり学級）の取組をもとに「個に応じた支援の工夫」や「自立活動」についてお伝えいたしました。今号では、知的障がい特別支援学級（以下たんぽぽ学級）について、学習上の特性や教育的対応、各教科等を合わせた指導形態「生活単元学習」について具体例を基に紹介します。

### 知的障がいに応じた教育的対応

知的障がいのある子どもは、得た知識や技能が断片的になりやすく、実際の生活の場で応用されにくいことや、成功経験が少ないことなどにより、主体的に活動に取り組む意欲が十分に育っていないことがあります。そこでたんぽぽ学級では、**実際の生活場面に即しながら繰り返して学習**することにより、例えば、自分の意思を伝えることや、身近な日常生活における行動など、日常生活や社会生活を送る上で必要な**知識や技能等を身につけられるように継続的、段階的な指導・支援**を行っています。



### 生活単元学習について

「生活単元学習」とは、子どもが生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組み合わせながら経験することによって、自立した生活に必要な事柄を実際、総合的に学習するものです。生活単元学習では、児童の生活上の目標や課題に沿って、各教科等の内容を合わせて学習内容を組織しています。実際にたんぽぽ学級で取り組んだ「サラダパーティーをしよう」「おもいパーティーをしよう」の活動例を基に紹介します。

水やりや草抜きを頑張り、野菜には太陽が必要なことも学びました。

役割を決めて、収穫した野菜を調理しました。

国語

道徳

調理した料理と手紙をプレゼント。お礼を言われて嬉しくなりました。

自立

国語

生活

自分たちで話し合っ、育てる野菜を決めました。

自立

<終了>

成果を共有する活動

次の授業への意欲が高まる活動

<終末>

達成感や成就感のある活動

<展開>

取り組みやすい活動

繰り返しのある活動

収穫した野菜の重さや長さも測りました。

算数

生活

<導入>

興味・関心もてる活動

授業の見通しがもてる活動

生活

国語

内には、合わせた教科等を記載しています。

長さを測ったり、タブレットに成長日記を書いたりしながら、観察しました。

